

4年

自分の身のまわりから

『もったいない大作戦！』の実践

札幌市立山鼻南小学校 能登 貴章

◆単元のポイント

4年生では社会科で「暮らしの中のゴミと水」という学習を行っています。そこでは、自分たちが家から出すゴミについて調べ、学習を進めていきます。その中で、ゴミは分別して出すこと、再利用することができるものもあるということ、ゴミの量が増え続け埋め立て場も数年でいっぱいになることなどを学習していきます。

本単元では、この学習をもとにしながら、ゴミの問題を自分事としてとらえ直し、自分たちにできることを行っていけるようにしたいと考えています。4年生の子供たちなりにモノを大切に使う工夫やモノを再利用する方法を見つけ、実践していく態度を養っていきたいと考えています。



◆単元の目標

——こんな見方・考え方——

○モノを捨ててしまう前に、一度立ち止まって考えてみることが必要だ！

最後まで使う

他の人に使ってもらう
形を変えて使う

など、自分なりにモノを大切にする工夫を！

○ 自分にできることをしていこう！

◆単元の構想

もつといない！大作戦！

4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

本当にゴミ？！

まだまだ使えそうなのに・
どうして捨ててしまうの？

リサイクルもできるのに
ものを捨てる前に自分に
できることがありそうだ
もつといないをさがせ！

落とし物・忘れ物
紙くず・牛乳パック

これ、誰の？

持ち主を探してみよう
あなたのゴミは私の宝
バザーに協力しよう
宝物に変身
いらないもので
作ろう！遊ぼう！
牛乳パックはゴミじゃない！
集めてみよう

集めを牛乳パックはどこへ？

道栄紙業でトイレットペーパーに

なぜ、道栄紙業は
古紙を原料にするの？

工場での工夫
工場に聞いて
みよう

消費者の思い
家の人に
聞いてみよう

森林について
調べてみよう

いろいろな
工夫をして
いるね！

いっぱい集めよう！みんなに呼びかけよう

おじいちゃんおばあちゃんの知恵
リサイクルって昔からしてるの？
食べ物 着る物 遊び など

昔はモノを大切にするためには
どんな工夫をしていたの？

おじいちゃんやおばあちゃん
に聞いてみよう！

昔はモノを大切に使っていたんだね

教わったことをやってみよう



◆実践するにあたって

本実践は、日常生活に生かされることが大切です。本実践とかかわって、児童会の出店集会でリサイクルショップを出したり、牛乳パック回収を他の学年に広めたりしていくことができます。モノを捨ててしまう前に、一度立ち止まって考える姿勢を大切にしたいものです。